

ハイブリッド開催・参加無料

申込締切: 2月10日(金)

愛媛大学医学部附属看護実践教育研究サポートセンター主催

定員
100名

令和4年度

看護実践セミナー

令和5年

2月18日
(土)

<テーマ>

認知症と生活障害：評価に基づくアプローチ

講師: 大沢 愛子 先生

国立長寿医療研究センターリハビリテーション科部リハビリテーション科医長兼認知症支援・ロボット応用研究室室長
(専門領域)
リハビリテーション診療科一般、脳卒中、認知症、高次脳機能障害、嚥下障害、ロボットリハビリテーション

大沢先生の業績(一部抜粋)

- <著書>
 - 高次機能障害ビジュアル大辞典ナース・PT・OTHER・ST必携
 - 軽度認知障害と認知症の人および家族・介護者のためのリハビリテーションマニュアル2022年版, (国立長寿医療研究センター)
- <研究>
 - 認知症者に対する最適な医療・ケアのあり方を支援する神経心理検査等の評価法の幅広い利用に向けた指針策定に関する研究 等、多数

日時 ▶▶▶ 令和5年2月18日(土)
13:30~15:30(受付13:00~)

実施方法 ▶▶▶ オンライン(Cisco Webex) & 対面開催

※対面開催場所は医学部40周年記念講堂です。裏面地図をご参照ください。

申し込み方法 *以下のいずれかの方法でお申し込みください

①裏面の参加申込書に必要事項を記載し、(089) 960-5423にFAX送信
※参加申込書はコピーしてお使いください。

②QRコードから



※オンラインで参加される方には、事前にCisco Webexの使用の手引や事務的なご連絡をお送りいたします。そのため可能な限りパソコンのメールアドレスをご登録ください。

実施方法

対面: 医学部40周年記念講堂

案内板を設置しております。
案内板に沿ってお進みください。



お車でお越しの場合は無料駐車券をお渡しします

オンライン: Cisco Webex

※事前にCisco Webexの使用の手引きや事務的なご連絡をお送りする予定ですが、スマートフォンの場合、送信・受信できない場合があります。そのため、可能な限りパソコンのメールアドレスをご登録ください。

※複数の方が集まって動画を閲覧する際も、全員分のお名前とメールアドレスをご連絡下さい(アンケートにご協力いただきたいため)

切り取り線

看護実践セミナー 参加申込書

※参加形態に○をつけてください。(オンライン・対面)

下記の内容を楷書で大きくお書きください。

ふりがな		職種
氏名		
所属施設		
電話番号		
メールアドレス ※オンラインで複数人で参加される場合、全員分のお名前とメールアドレスをご連絡ください。		

➤ 今回のテーマに関して、講師に聞きたいことがありましたらご記入ください

--

お問合せ

〒791-0295 東温市志津川 愛媛大学医学部看護学科内
愛媛大学医学部附属看護実践教育研究サポートセンター

E-Mail: nsupport@m.ehime-u.ac.jp

FAX番号(089)960-5423